

〔第4議案〕

平成30年度事業計画書

〔平成30年2月1日より平成31年1月31日まで〕

1. 学術講演会、研究会等の開催（定款第5条1項の1）

- ・一般社団法人日本内科学会平成30年定時総会を下記の通り行う。
開催日 平成30年4月13日（金）
会場 京都市・京都市勧業館 参加予定者数 37,000人（委任状含）
- ・第115回日本内科学会講演会を下記の通り行う。
会長 河野 修興（広島都市学園大学・広島大学名誉教授）
会期 平成30年4月13日（金）～平成30年4月15日（日）
会場 京都市・京都市勧業館/ロームシアター京都 参加予定者数 26,000人
会長講演、特別講演、招請講演5題、シンポジウム3題、パネルディスカッション、教育講演20題、一般演題550題、CPC、医学生・研修医を対象とした企画、男女共同参画シンポジウム、市民公開講座
- ・第46回内科学の展望を下記の通り行う。
会長 熊ノ郷 淳（大阪大学）
開催日 平成30年12月2日（日）
会場 大阪市・大阪国際会議場 参加予定者数 1,500人
テーマについては検討中
- ・支部の事業として行う学術集会（地方会）は、北海道、東北、関東、信越、東海、北陸、近畿、中国、四国および九州の10支部において30回以上の開催を計画している。

2. 学会誌、学術図書等の発行（定款第5条1項の2）

- ・和文誌「日本内科学会雑誌」を下記の通り発行する。

発行年月日	巻	号	発行部数
平成30年2月10日	107	2	108,000部
2月20日	107	臨時増刊	108,200部
3月10日	107	3	108,500部
4月10日	107	4	109,000部
5月10日	107	5	110,000部
6月10日	107	6	110,300部
7月10日	107	7	110,500部
8月10日	107	8	110,800部
9月10日	107	9	111,000部
10月10日	107	10	111,300部
11月10日	107	11	111,500部
12月10日	107	12	111,800部
平成31年1月10日	108	1	112,000部

- ・英文誌「Internal Medicine」は電子ジャーナルのみの発行（年24回）とし、一般公開する。

3. 研究及び調査の実施（定款第5条1項の3）

- ・認定内科医および総合内科専門医の臨床研修に必要な一定規模と教育環境を有する施設の調査を実施する。

4. 研究の奨励及び研究業績の表彰（定款第5条1項の4）

- ・第31回内科学会奨励賞を表彰する。

高張 康介：「胃粘膜に認められる敷石状所見—プロトンポンプ阻害薬との関連」
 渡辺 真：「Pre-diabetic patientsにおける冠動脈疾患の重症度と血糖日内変動の関係」
 福岡 勇樹：「糖尿病・内分泌内科における高齢者糖尿病のサルコペニアの調査研究」
 西尾信一郎：「高尿酸血症は慢性腎臓病と高血圧発症のリスク因子 [8年間のコホート研究]」
 岡田 木綿：「日本人に対する一秒率正常下限値基準を用いた気流制限評価はCOPD併存肺癌外科手術症例における術後アウトカムのリスク階層化をもたらす」
 蒔田 真一：「結節性リンパ球優位型ホジキンリンパ腫（NLPHL）患者17人に関する臨床的検討」
 篠田 紘司：「日本人多発性硬化症における皮質病巣数はHLA-DRB1*04：05により規定される」
 川尻 真也：「バイオマーカーと超音波指標で解析する関節リウマチにおける生物学的製剤治療の有効性」

の評価」

江原 弘貴：「Stenotrophomonas maltophilia菌血症の臨床的特徴—2施設における検討—」

笠原 佑記：「網羅的遺伝子発現解析による進行・再発大腸癌の免疫学的特徴の検討」

5. 認定医及び認定施設の認定（定款第5条1項の5）
 - ・資格認定試験を下記の通り行う。
 - 第34回認定内科医資格認定試験
 - 実施日 平成30年7月1日（日）
 - 会場 横浜市・パシフィコ横浜
 - 第46回総合内科専門医資格認定試験
 - 実施日 平成30年9月9日（日）
 - 会場 東京都・TOCビル（五反田）、他
 - ・認定内科医および総合内科専門医の臨床研修を行う教育施設を調査に基づき認定する。
6. 生涯学習活動の推進（定款第5条1項の6）
 - ・生涯教育講演会を下記の通り開催する。
 - 平成30年度生涯教育講演会Aセッション
 - 会長 大澤 春彦（愛媛大学）
 - 第1回 開催日 平成30年5月20日（日）
 - 会場 東京都・東京国際フォーラム 参加予定者数 2,200人
 - 第2回 開催日 平成30年9月30日（日）
 - 会場 松山市・松山市総合コミュニティセンター 参加予定者数 500人
 - 平成30年度生涯教育講演会Bセッション
 - 会長 宮嶋 裕明（浜松医科大学）
 - 第1回 開催日 平成30年6月17日（日）
 - 会場 大阪市・大阪国際会議場 参加予定者数 2,200人
 - 第2回 開催日 平成30年11月4日（日）
 - 会場 静岡市・グランシップ静岡 参加予定者数 400人
 - ・各支部主催の生涯教育講演会は10支部において20回以上開催する。
 - ・会員の生涯教育のための生涯教育システムの運用（講演会のオンデマンド配信，セルフトレーニング問題の受講を含む）。
7. 救急救命講習会の開催（定款第5条1項の5及び6）
 - ・内科医の質の向上のための救急救命講習会を18回以上開催する。
8. 関連学術団体との連絡及び協力（定款第5条1項の7）
 - ・日本医学会連合，日本専門医機構，内科系学会社会保険連合，日本医療安全調査機構等の活動に積極的に参画する。
9. 国際的な研究協力の推進（定款第5条1項の8）
 - ・国際内科学会及び米国内科学会の活動に積極的に参画する。
10. 社会に対する内科学の進歩の普及及び医療への啓発活動（定款第5条1項の9）
 - ・禁煙推進学術ネットワーク，アルコール健康障害対策基本法推進ネットワークの活動に参画する。
 - ・市民公開講座の開催
11. 新専門医制度の実施，運用（定款第5条1項の5及び10）
 - ・新専門医制度の円滑な実施，運用に注力する。特に内科専攻医の研修履歴及び実績の登録，その評価と専攻医のさらなる育成など専攻医登録評価システム（J-OSLER）の開発及び管理・運営を行う。
 - ・日内会館の管理・運営等
12. その他目的を達成するために必要な事業（定款第5条1項の10）
 - ・情報化の検討・推進
 - WEBによる情報発信，各種コンテンツの提供，学会業務のシステム化などの情報化を段階的に推進する。
 - ・日内会館の管理・運営等